# 第1部会【市民協働部門】 会議概要録

#### 【開催概要】

名 称:令和元年度 第5回 東区自治協議会 第1部会

日 時:令和元年8月9日(金)午前10時~正午

場 所:東区役所 会議室A

出席者:作左部委員、和田委員、関根委員、長谷川委員、近藤委員、月岡委員、

野村(綏)委員、白井(俊)委員、雪井委員

〔欠席:後藤委員〕

(事務局) 地域課、総務課

## 【会議内容】

# 1 東区自治協議会委員研修会の振り返り

7月11日に開催した新潟県立大学生とのワークショップの振り返りを行いました。委員からの意見や感想等を踏まえ、10月に開催される同大学連花祭への出展内容等について、来月の部会で検討することとしました。

#### 【小テーマ】

発災時、地域住民の一員としてどのような行動をとるべきか

### 【主な意見等】

- 昨年度も同じテーマだったが、今年度は学生から「学校の授業の一環として、地域の方の話を聞き、東区を知る機会を作る」や、「地域と大学が発災訓練を授業の一環で行う」との改善策が出されたのがよかった。
- 大学で防災のセミナーがあるといいのではないか。
- ・災害に関する様々な情報に対して学生からは「分からない」という感想が多かったが、それは学生が地域活動に参加していないからではないか。
- ・避難所や開設条件等が分からないとの意見がある。ゴミの集積所にその地域の避難場所を掲示して周知してはどうか。
- ・災害に対する日頃からの関心や危機感が乏しい。意識づけが大事である。学生の 「気づきの場」があるとよい。
- 例えば、ワークショップに参加した学生等に対して、コミ協や自治会の避難訓練への声かけをすれば、関心も高まるのではないか。我々の働きかけがよくないのではないかと反省している。
- ・ 避難場所やハザードマップ、海抜等に対して知識や関心がなく、大きな地震の経験もない学生が多かった。大学で避難訓練等が行われることが望ましいと感じた。
- ・学生が受け身であると感じた。国際地域学部の学生が主体となって勉強の成果を 発表し、それを自治協議会委員が受けるという形での交流が望ましいのではない かと感じた。

# 2 令和元年度区自治協議会提案事業

### 「発災時の地域防災体制支援事業」について

前回の部会で公益社団法人中越防災安全推進機構からの説明を受け、協議、決定した実施方法やワークショップの内容について確認しました。

事業の実施に向けて、開催日や自治会・町内会への周知方法等について検討し、 以下のとおり決定しました。

また、8月20日に開催される東区内コミュニティ協議会連絡会で本事業概要を 説明し、各コミュニティ協議会に周知や参加申込みの取りまとめを依頼することと なりました。

### 【事業概要(案)】

〇開催日:12月9日(月)午後1時30分 山の下、桃山、東山の下、下山 12月10日(火)午前9時30分 紫竹中央、木戸、牡丹山、大形 12月10日(火)午後1時30分 江南、中野山、南中野山、東中野山 ※東区内をコミ協単位で3つの地域に分けて開催

〇会 場:東区プラザ ホール

〇内 容:震度6の地震の発生を想定し、住民の安全確保に必要となる自治会・町内会の初動対応を考えるワークショップ(所要時間:2時間30分)

〇対 象:東区内自治会・町内会

〇講 師:公益社団法人 中越防災安全推進機構

### 3 東区における課題について

今後の自治協議会提案事業の方向性や、部会における検討やスケジュールについて、事務局より説明がありました。

第1部会として取り組んでいく区の地域課題について、次回の部会で検討することを確認しました。

### 【次回開催日】

日 時:令和元年9月13日(金)午前10時~

会 場:東区役所 会議室A

# 第2部会【福祉·教育·文化部門】 会議概要録

### 【開催概要】

名 称:令和元年度 第5回 東区自治協議会 第2部会 日 時:令和元年8月5日(月)午後2時~午後4時

場 所:東区役所 会議室 A

出席者:吉田委員、安藤委員、白井(雅)委員、太田委員、川上委員

佐藤(恵)委員、田中委員、高橋委員、山田委員

〔欠席:斎藤委員〕

(事務局) 地域課、教育支援センター

## 【会議内容】

# 1 令和元年度東区自治協議会提案事業

「東区めぐり子どもバスツアー」について

申込み及び抽選結果について、事務局より報告がありました。その後、当日の詳細なスケジュール及び役割分担等を確認しました。

また、来年度以降の実施方法について、今後の方向性を確認しました。

〇申込状況

応募者 78名 当選者 40名

○今後の方向性

自治協議会での開催は今年度で最後とし、今後は他の地域活動団体に事業を引き継ぐための仕組みづくりを進める。

### 2 東区自治協議会委員研修会の振り返り

7月11日に開催した新潟県立大学生とのワークショップの振り返りを行いました。

### 【小テーマ】

地域の中で、ボランティアとして一歩を踏み出すためには何が必要か

### 【主な意見等】

- ・ボランティアに興味は持っているが参加の仕方が分からず、きっかけを待っている学生が多くいた。
- ・学生は交通費や時間を割いてボランティアに参加しているため、無償ではなく、 有償でのボランティアを考えて欲しいという意見があった。
- ・県外出身の学生は、地域に溶け込みづらいという意見があった。
- やる気のある学生が結構いると感じた。もっと上手に情報を提供できると良いのではないか。
- 自分が得意な分野のボランティアならば、やってみたいという意見があった。

# 3 東区における課題について

今後の自治協議会提案事業の方向性や、部会における検討やスケジュールについて、事務局より説明がありました。

また、第2部会として取り組んでいく区の地域課題について、意見交換しました。

### 【主な意見等】

- 様々な子育て世代の保護者を対象とした講演会などを開いてはどうか。
- ・小学校から中学校に進学する際に、急激な環境変化に伴っていじめが起きたり、 不登校になったりする「中ーギャップ」が生じている。
- 外出できない高齢者が、外出するためのきっかけづくりが必要ではないか。
- 高齢者の中には「やってもらうのが当たり前」という人が多くいる。
- 様々な活動団体の情報共有の場を自治協議会で設けることはできないか。
- ・地域の茶の間に来るために、自分の力で来られる人が非常に少ない。
- 新しい担い手を開拓するために、民間企業等を巻き込めるような仕組みづくりが必要ではないか。

### 【次回開催日】

日 時:令和元年9月5日(木) 午前10時~

会 場:東区役所 会議室C

# 第3部会【産業・環境部門】 会議概要録

#### 【開催概要】

名 称:令和元年度 第5回 東区自治協議会 第3部会 日 時:令和元年8月8日(木)午前10時~11時50分

場 所:東区役所 会議室 A

出席者:國兼委員、野村(修)委員、佐藤(清)委員、菊谷委員、木村委員、

貝津委員、大江委員、中川委員、眞柄委員、土田委員

(事務局) 地域課

## 【会議内容】

# 1 東区における課題について

今後の自治協議会提案事業の方向性や、部会における検討やスケジュールについて、事務局より説明がありました。

また、第3部会として取り組んでいく区の地域課題について、意見交換しました。 次回の部会では、これまでに出た課題を絞り込んだ中で、協議することとしました。

## 【意見交換で出た主な課題】

- ○空港及び港湾を活用したまちづくり
  - 空港近くに宿泊場所がないなど、空港を活用しきれていないのではないか。
  - ・山の下埠頭に廃棄物が置いてあり、港の景観を損なっている。
  - 海辺の整備をして活用してはどうか。
- ○産業観光の活性化
  - 工場夜景バスツアーを定期的に実施してはどうか。
- ○交通弱者の足としての公共交通
  - 区バスなどの小回りの利く交通機関があるとよい。
  - 車椅子などに対応したバスがあるとよい。

#### 【その他の意見】

- 東区は、市の中心部に目が向いている人が多い印象がある。区の特徴を伸ばしていってはどうか。
- ・山の下と桃山の間にある JR が休線している土地の活用を考えられないか。
- 福祉関係では、様々なところから同じような依頼が来ている。調整が出来ないかとの声がある。
- 地域の特徴を生かして、若い世代の出会いの場を創出してはどうか。
- 地域が抱えている課題をアンケートで聞き取ってみてはどうか。
- 若者の住みやすいまちを考えなくてはいけないのではないか。

# 2 令和元年度区自治協議会提案事業について

# (1) 東区の農産物魅力発信事業

東区の農産物の魅力発信のために、何を実施するか検討しました。

# (2) 東区の公共交通の研究

8月6日に開催された東区地域公共交通に関する意見交換会で出された意見等について、選出委員より報告がありました。

### 3 東区自治協議会委員研修会の振り返り

7月11日に開催した新潟県立大学生とのワークショップの振り返りを行いました。

# 【小テーマ】

あなたが勤めたい会社はどんなところ?どういうものがあれば新潟に残りたいか。

## 【主な意見等】

- 残業が無くて、給料が高くて、福利厚生が充実している会社が良いなどの意見があり、まだ学生は現実が分かっていないと感じた。
- 新潟の企業は、地域性もあると思うが、どんどん大きくなっていく会社よりも、 地域の中で地盤を安定させていく会社が多いような気がする。
- ・学生は安定を求めて首都圏に出ていくとのことだった。新潟にも優良な企業が多くあるので、学生には自ら調べる努力もして欲しい。自分で調べようとしないのには、何でも与えられている環境があるのだと感じた。

#### 【次回開催日】

日時:令和元年9月12日(木)午前10時~

会場:東区役所 会議室 B